



アンパンマン列車看板 除幕式

アンパンマン列車の看板がJR土佐山田駅構内のバス乗り場に設置され、3月28日に除幕式が行われました。

この看板は、ジェイアール四国バス株が設置し、幅11m50cm、高さが最長部で1m45cmあり、アンパンマン列車とアンパンマンバスが描かれ、駅前を明るく彩りました。

当日は、土佐山田幼稚園の園児が元気にアンパンマンマーチを歌い、除幕後初の便（大栃行き）を見送りました。



▲裏側にも描かれています

誰もが生涯スポーツに参加できる機会を提供する総合型地域スポーツクラブとして、クラブ香美INGが2月20日に発足しました。同クラブの組織化は文部科学省などが推進しており、平成21年2月から、香美市民スポーツクラブ設立準備委員会として活動し、県内では30番目に設立されました。

同クラブでは、ヨガや健康運動、子どもを対象としたテニス、親子バドミントン教室などが行われています。

希望される運動があればご相談ください。
お近くの公民館等に指導者を派遣します
事務局 ほっと平山内 ☎53-4461



総合型地域スポーツクラブ クラブ香美ING誕生

毎週、談義所公民館で行われている健康運動



香北弓道錬成大会

▲岐阜総合学園(岐阜県)の選手

3月20日、香北体育センター・香美市香北之善館弓道場・香美市農村広場で、第22回香北弓道錬成大会(香美市体育協会主催)が開催され、近似的競技の団体戦と個人戦、遠的競技に分かれて、競技が行われました。

中・四国最大規模のこの大会には、県内外の中学生から一般まで、個人384人、団体76チームが出場し、市内関係では、近似的競技(団体戦)で、時久道場(土佐山田町須江)が3位になり、遠的競技成年の

部で、西峯秋平選手(弓求者)が優勝しました。

また、震災で全国高等学校弓道選抜大会(3月18日~20日)が中止となり、急ぎよ、高知県代表選手をはじめ、全国大会上位常連校の、岐阜総合学園(岐阜県)と好文学園(大阪府)の代表選手が参加しました。

会場では、震災の募金活動も行われ、集まった募金は日本赤十字社へ寄付されました。



体育協会 震災募金

4月7日、香美市体育協会(会長=岩崎正身さん)から、166,500円が東日本大震災被災者支援に対する募金として、香美市へ手渡されました。

4月2日、土佐山田町北組西に新築した市立あけぼの保育園の落成式が行われました。

この保育園は、子育て支援の充実策を示した香美市すこやか子育てプランに基づき新設する保育園の一つです。木造平屋建てで、安全性に配慮したものとなっています。香美市では初の12時間保育を行います。

新設に伴う再編対象となったのはさくら・じんざん保育園の2園。長年、地域で愛されてきた歴史に幕を下ろすことになりました。

4月5日には、初めての入园式が行われました。おやつの中には牛乳で「かんぱ〜い!」と開園を祝いました。



あけぼの保育園開園!

落成式テープカット



消防車更新

植・楠目・猪野々の分団の消防車が新しく購入され、3月3日から運用が始まりました。消防団の消防車は、20年ごとに更新され、持ち運び可能な、小型動力ポンプのついた消防車です。また、日本消防協会からワゴンタイプの指揮車が贈呈され、物部方面隊の本部に配備されました。



船谷 山林火災

4月4日午後2時40分ごろ、高知テクノパーク北の土佐山田町船谷の山林で、火災が発生しているとの119番通報がありました。火災は、延焼を続け、作業小屋や雑木林約43%を焼き、6日午後5時40分に鎮火しました。

火災発生当日、県消防防災ヘリは点検中でしたが、愛媛・広島両県のヘリ2機が応援にかけつけ、杉田ダムなどからくみ上げた水を上空から散水しました。人家に火が迫る可能性がある船谷・間・宮ノ口の3地区では、消防団員が夜通し警戒を続けました。5日午後には、陸上自衛隊のヘリと徳島県の防災ヘリが加わり、上空から散水し、南国・香南・香美の3市の消防団員約280人が消火活動を行い、ほぼ鎮火しました。

この山林火災には、3市の消防団員延べ約570人、消防車102台、消防防災・偵察用ヘリ11機が消火活動にあたりました。

チャリティーコンサート

4月3日、平山親水公園で豆電球のチャリティーコンサートが行われました。豆電球(小松さん)は、安田町で映画館と喫茶店を営むシンガーソングライターです。

このコンサートで集められた募金約15万円は、東日本大震災被災者支援に対する募金として、香美市へ手渡されました。

